

日本神経科学学会 2026 年度 事業計画書

(2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日)

1 学術集会、講演会、研究会等の開催

(1) 2026 年度の年次大会である第 49 回日本神経科学大会を下記の通り開催する。第 69 回日本神経化学会大会、第 36 回日本神経回路学会大会と合同で開催し、NEURO2026 と称する。

1. 大会長：上口 裕之（理化学研究所脳神経科学研究センター）
2. 会 期：2026 年 7 月 30 日（木）～8 月 2 日（日）
3. 会 場：神戸コンベンションセンター（神戸国際会議場、神戸国際展示場）

(2) 来年度以降の年次大会運営について

- ① 第 50 回日本神経科学大会（2027 年）の準備を進める。
 1. 大会長：平井 宏和（群馬大学大学院医学系研究科）
 2. 会 期：2027 年 7 月 20 日（火）～7 月 23 日（金）
 3. 会 場：幕張メッセ（国際会議場、国際展示場 展示ホール 8）
- ② 第 51 回日本神経科学大会（2028 年）の準備を進める。
 1. 大会長：合田 裕紀子（沖縄科学技術大学院大学）
 2. 会 期：2028 年 7 月 26 日（水）～7 月 29 日（土）
 3. 会 場：福岡コンベンションセンター（福岡国際会議場、マリンメッセ福岡 B 館）
- ③ 第 52 回日本神経科学大会（2029 年）の会期と会場を決定する。
 1. 大会長：花川 隆（京都大学医学研究科）
- ④ 第 53 回日本神経科学大会（2030 年）の大会長を選出する。会期と会場を決定する。

2 会報、機関誌等の出版物の発行及び広報活動

(1) 会報の発行

会員向けのニュースレター「神経科学ニュース」を年 4 回発行する。

(2) 英文機関誌の発行

英文機関誌「Neuroscience Research」を年 12 回発行する。

(3) 学会公式ホームページの更新

会員向け、一般向けの情報を随時更新する。

(4) 会員向けメール配信サービスの実施

会員にとって有益な情報をタイムリーに配信する。

(5) SNS を用いた情報提供

会員向け、一般向けの情報を随時発信する。SNS を用いて神経科学に関するアウトリーチ活動を行う方を学会の公式「ニューロナビゲータ」として任命し、活動を支援する。

3 国内外の関連学術団体、関係行政機関、産業界等との社会連携

(1) 日本学術会議、日本脳科学関連学会連合、日本生物科学学会連合、男女共同参画学協会連絡会、その他関連する国内の他組織・他学会と連携・協力する。

(2) International Brain Research Organization (IBRO)、Federation of European Neuroscience Societies (FENS)、Federation of Asian-Oceanian Neuroscience Societies (FAONS)、Society for Neuroscience (SfN)、その他関連する国外の他組織・他学会と連携・協力する。

(3) 関連省庁や政界、企業、神経科学関連の国立研究所等と意見交換を行う。

(4) 以下のような活動により産学連携を推進する。

- ① 年次大会における産学連携シンポジウムの開催
- ② 一般社団法人応用脳科学コンソーシアムとの連携

4 国際交流、学術賞授与、研究助成推薦等の事業

(1) 海外の学術集会等へ参加する会員のための旅費支援事業の実施 (Outbound)

(2) 海外から本学会の年次大会に出席する参加者のための旅費支援事業の実施 (Inbound)

(3) 日本神経科学学会奨励賞の実施

日本神経科学学会奨励賞の募集、選考、表彰を行う。

(4) Neuroscience Research 論文賞の実施

NSR 論文賞の募集、選考、表彰を行う。

(5) 他団体の実施する助成金や賞への推薦

本学会が推薦枠や応募窓口を担っている各種賞や助成金への推薦や応募支援を行う。時実利彦記念賞・時実優秀博士研究賞の選考、表彰を行う。

(6) アルトマン賞基金業務の受託

ジョセフ・アルトマン記念発達神経科学賞の募集、選考、表彰を行う。アルトマン賞基金の管理運用に関する指針を策定する。

5 その他目的を達成するために必要な事業

(1) 会員を対象とした教育及び啓発活動

- ① 年次大会におけるダイバーシティ対応委員会主催シンポジウムの開催
- ② 年次大会における将来計画委員会主催「ランチョン大討論会」の開催
- ③ 各種指針の策定・改訂・周知

(2) 一般の方を対象とした教育及び啓発活動

- ① 脳科学オリンピック (Brain Bee) の開催支援
- ② 市民公開講座の開催 (「脳科学の達人」を含む)
- ③ YouTube を利用した過去の市民公開講座動画のアーカイブと一般公開
- ④ 「脳科学辞典」の編集と公開

(3) 一般社団法人としての運営

- ① 会員制度の見直しと定款の改訂
会員種別の変更と、それに伴う定款の改訂を行う。
- ② 理事選挙の実施
2026 年度中に次期理事の選出を行う。
- ③ 定時社員総会、理事会、評議員会、委員会の開催
- ④ 会員管理・年会費関連業務・システム管理などの事務局業務